

9. 誤飲、誤嚥 (変なものを食べた、飲みこんだ)

◆ こんな症状が一つでもあれば 迷わず救急車を呼んでください

緊急度1

1. 意識がおかしい
2. 呼吸が弱い、急に咳き込んで息苦しそう
3. 顔色が悪い、チアノーゼ

◆ 応急処置をする前に確認すること

1. 「何を」、「どれくらい」、「いつ」を確認する
2. すぐに吐かせるものと、吐かせてはいけないものがある!
3. 害にならないものがある(無処置)



※処置・対応の方法は
(公財)日本中毒情報センターで相談できます

- 大阪中毒110番(365日 24時間対応)
072-727-2499(情報提供料:無料)
- つくば中毒110番(365日 9時~21時対応)
029-852-9999(情報提供料:無料)
- タバコ専用電話(365日 24時間対応)
(テープによる一般市民向け情報)
072-726-9922(情報提供料:無料)

◆ すぐに医療機関を受診してください 緊急度2

※処置できる病院は限られています
適切な医療機関がわからない時は電話相談を利用

1)吐かせてはいけないもの※

- 何を飲んだか分からない ● マニキュア・除光液
- ボタン電池 ● コイン ● 灯油・ベンジン ● 洗浄剤・漂白剤
- しょうのう(樟脳)

※これらの物質は、吐かせると食道粘膜を傷めたり
薬剤性の肺炎を起こしたりすることがあり危険です。



2)すぐに吐かせましょう

- タバコ ● ほう酸団子 ● ナフタリン・パラジクロルベンゼン
(防虫剤などに含まれます)
- 大量の医薬品

◆ 自宅で様子を見てください 緊急度3

身体には無害です
見える範囲で口の中のものを取り除いてください

- 化粧品 ● シャンプー ● 石けん ● マッチ ● クレヨン
- シリカゲル ● 体温計の水銀 ● 保冷剤 ● 植物活力剤

一口メモ

「タバコ」の誤飲について

- 水やジュースに浸したタバコは吸収が早く危険です。
すぐに吐かせてください。
- 吐かせ方:舌の奥を下に押し付ける。
- 牛乳や水は飲まさないでください。ニコチンの吸収を速めます。
- たばこの管理と灰皿の始末を厳重にしてください。